



FAMIC(ファミック)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

FAMIC メールマガジン 第 666 号(一部抜粋)



平成 29 年 1 月 25 日



◇◇ 最近の話題・キーワード ◇◇

◆ かび毒試験法の ISO/IEC17025 追加認定の取得 ◆



特定の種類の試験を行う試験所が、妥当な試験結果を提供する技術能力があることを証明する手段が、国際規格である ISO/IEC17025 に基づく試験所認定の取得です。

FAMIC では、2014 年 1 月に小麦に含まれるデオキシニバレノールなど 5 種類のかび毒の分析試験について試験所認定を取得しています。今回、関連するかび毒を 5 種類追加して合計 10 種類とし、さらに、分析対象を大麦にも拡大して 2016 年 12 月に ISO/IEC17025 認定を取得しました。

このことにより、高い信頼性を持つことが必要とされる農林水産省の行う食品安全に関する汚染実態調査や、それをもとに行われるリスク管理などの政策の基礎データとして、FAMIC の提供する分析調査結果は重要な役割を果たしていきます。

また、今回の認定の中には、体内に取り込まれてから毒性を示すと考えられる「マスクドマイコトキシン」と呼ばれるかび毒の配糖体も含まれています。

今まで実態調査が行われていなかったマスクドマイコトキシンの試験でも信頼性の高い試験結果を提供する体制が確立できました。

FAMIC では、これからも技術面で行政を支える機関として、多様な分析技術や高度な分析技術にも対応するとともに、提供するデータの信頼性を最重視していきます。